30min
組立の目安

木製マガジンラックⅡ ハイ 組立説明書

RFMR2-D(N)H

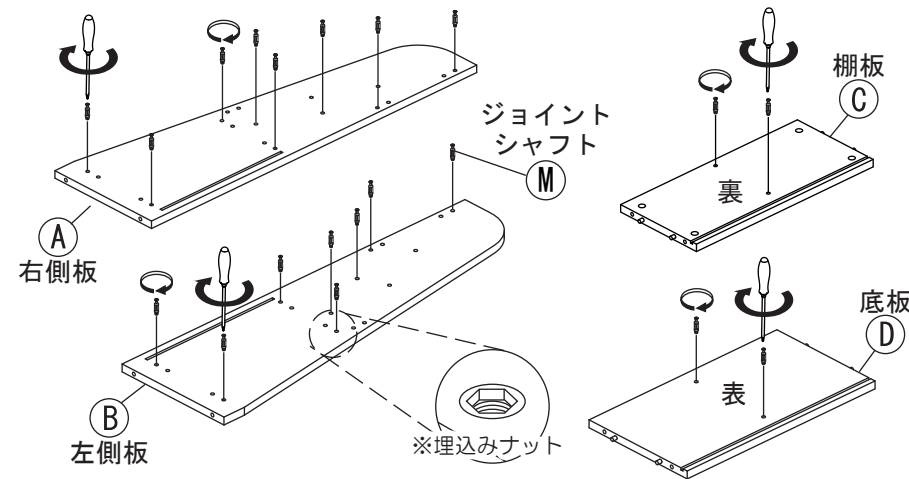
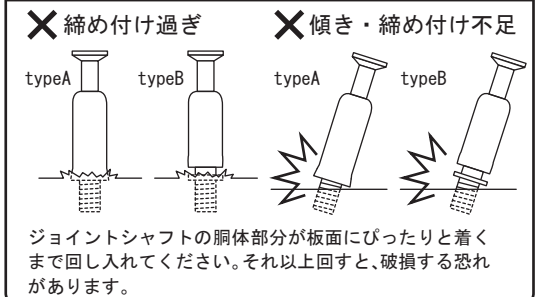
床に接地していないアジャスターを回して水平になるように調整し、がたつかないようにしてください。

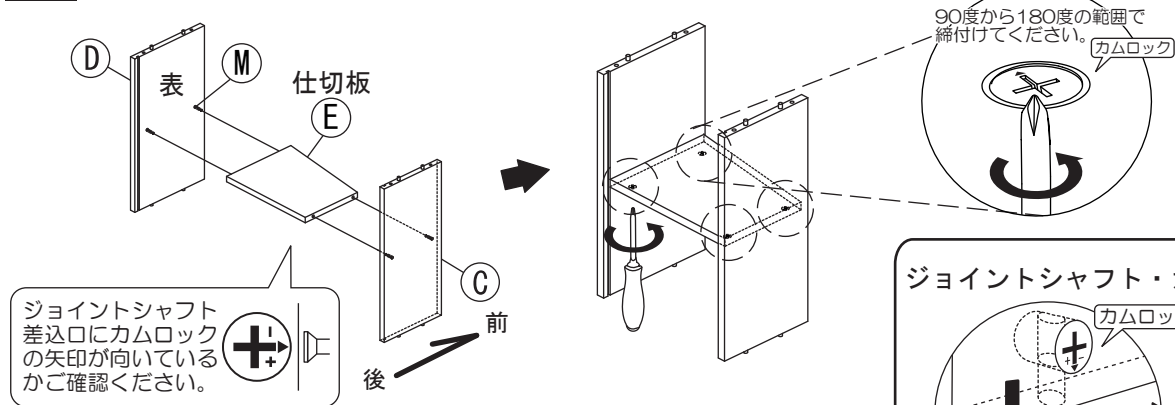
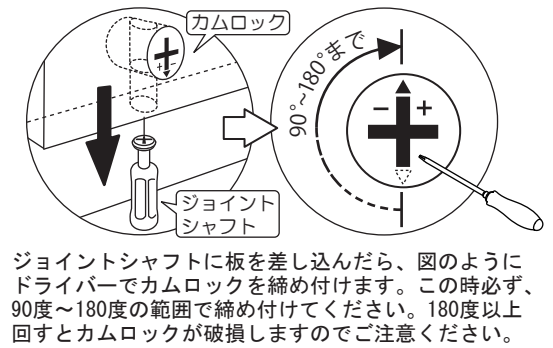
部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

Ⓐ右側板 ×1	Ⓑ左側板 ×1	Ⓒ棚板 ×1	Ⓓ底板 ×1	Ⓔ仕切板 ×1
前 後 アジャスターが取り付け済みです。	後 前 アジャスターが取り付け済みです。	裏	表	後 前
		Ⓕ背板 前 ×1	Ⓖ背板 中 ×1	Ⓗ背板 後 ×1
		裏	裏	表

Ⓘ前板 ×1	Ⓙ背板 大 ×1	Ⓚ棚部 底板 ×2	Ⓛ受け金具 ×3	Ⓜジョイントシャフト ×20
上 下				

1 Ⓐ右側板、Ⓑ左側板、Ⓒ棚板、Ⓓ底板に Ⓜジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。

［別紙「カムロックの正しい締結方法」を参照してください。］

2 Ⓒ棚板と、Ⓓ底板の Ⓜジョイントシャフトに、Ⓔ仕切板を差し込んでください。
その後、Ⓔ仕切板のカムロックを締め付けてください。

ジョイントシャフトに板を差し込んだら、図のようにドライバーでカムロックを締め付けます。この時必ず、90度～180度の範囲で締め付けてください。180度以上回すとカムロックが破損しますのでご注意ください。

［別項「カムロックの正しい締結方法」を参照してください。］

3 Ⓐ右側板の Ⓜジョイントシャフトに、
2 で組み付けた、Ⓒ棚板と Ⓓ底板を差し込んでください。

4 **3** で組み付けた Ⓐ右側板に、Ⓘ前板を差し込んでください。

20141226

月曜日－金曜日（祝日を除く）AM9:00–PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 お客様相談室 ☎0120-204-208

5

4で組み付けたⒶ右側板のⓂジョイントシャフトにⒻ背板前を差し込んでください。

その後、Ⓕ背板前のカムロックを締め付けてください。

6

同様にして、Ⓐ右側板のⓂジョイントシャフトにⒼ背板中を差し込んでください。

その後、Ⓖ背板中のカムロックを締め付けてください。

7

同様にして、Ⓐ右側板のⓂジョイントシャフトにⒽ背板後を差し込んでください。

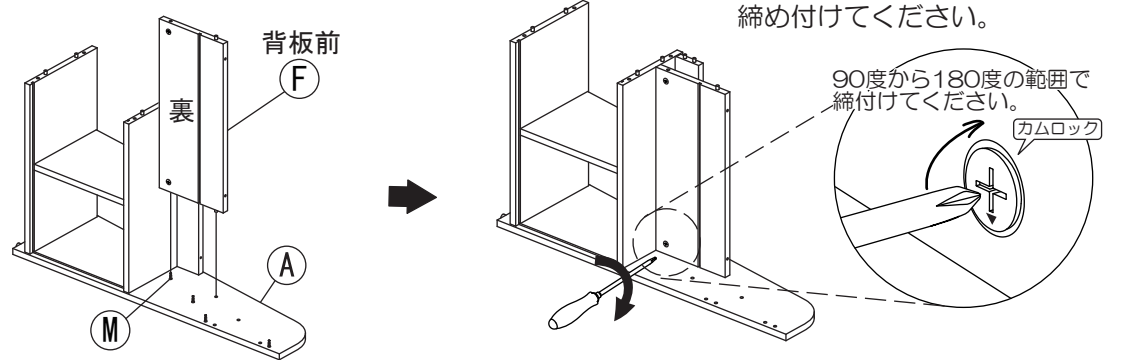
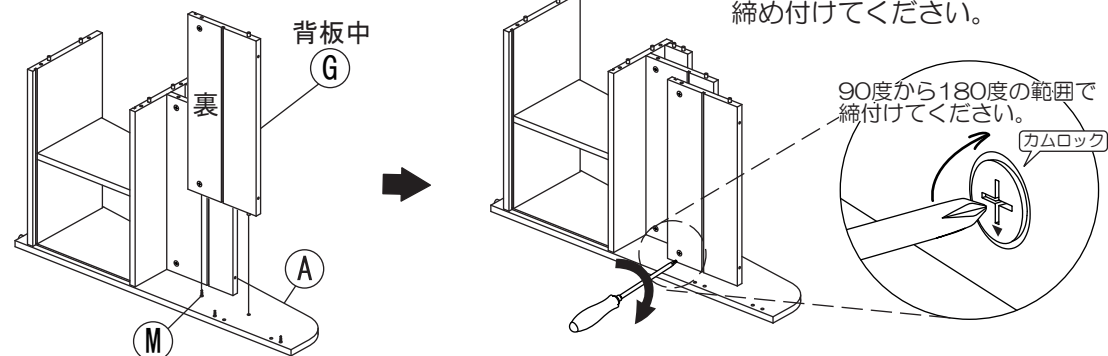
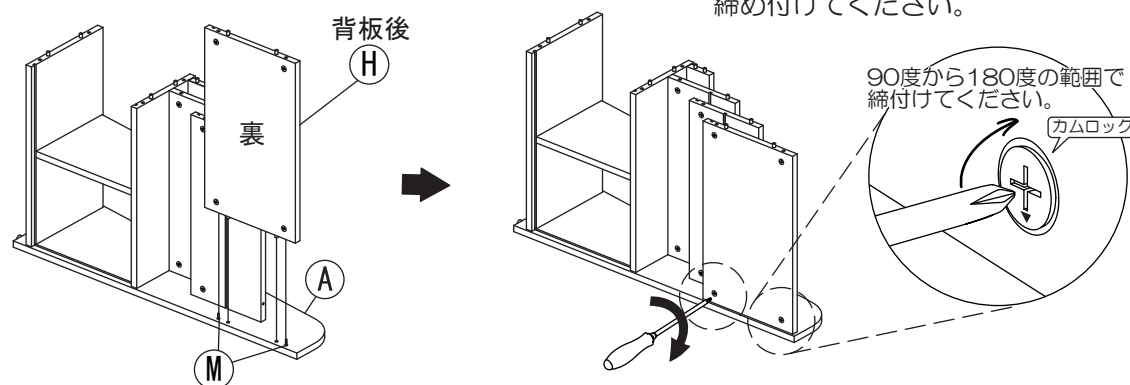
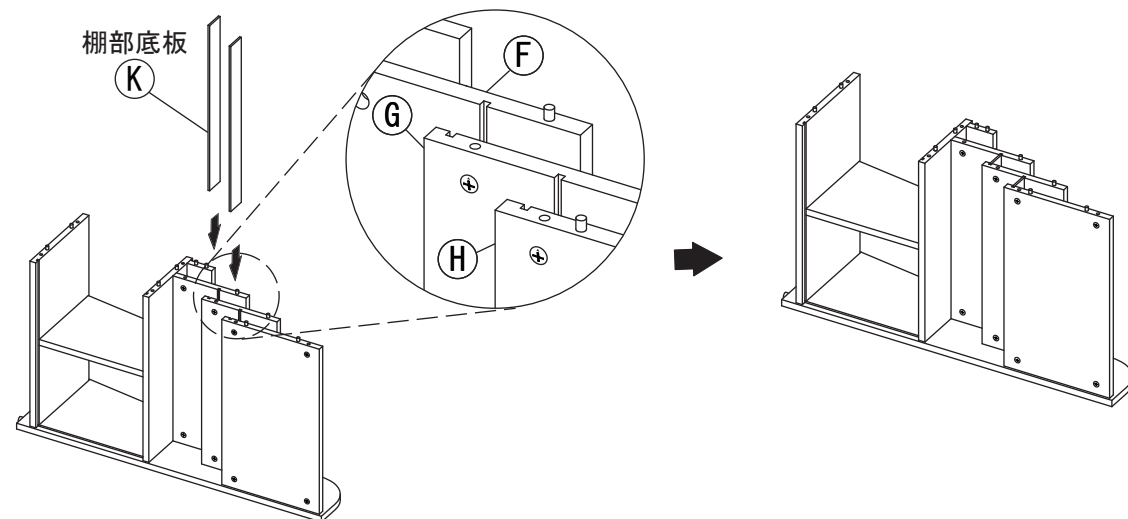
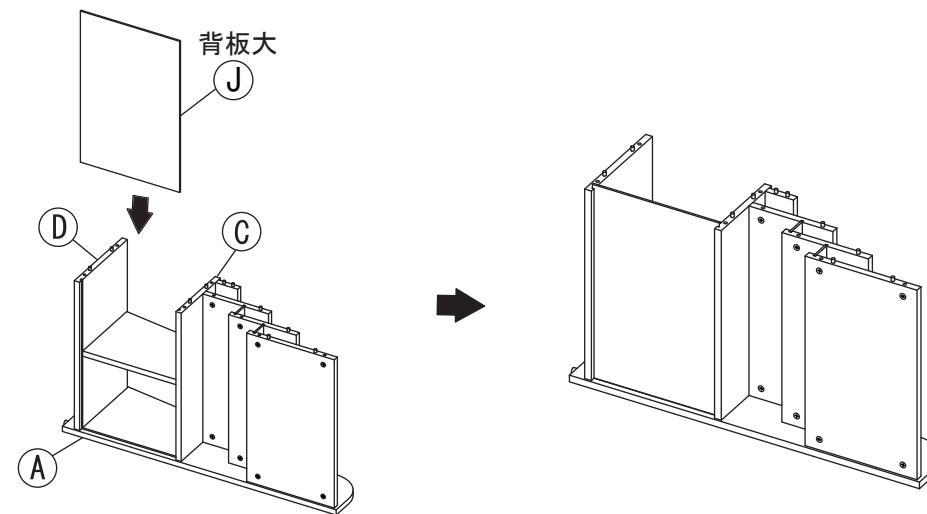
その後、Ⓗ背板後のカムロックを締め付けてください。

8

Ⓕ背板前と、Ⓖ背板中と、Ⓗ背板後の溝に、Ⓚ棚部底板を差し込んでください。

9

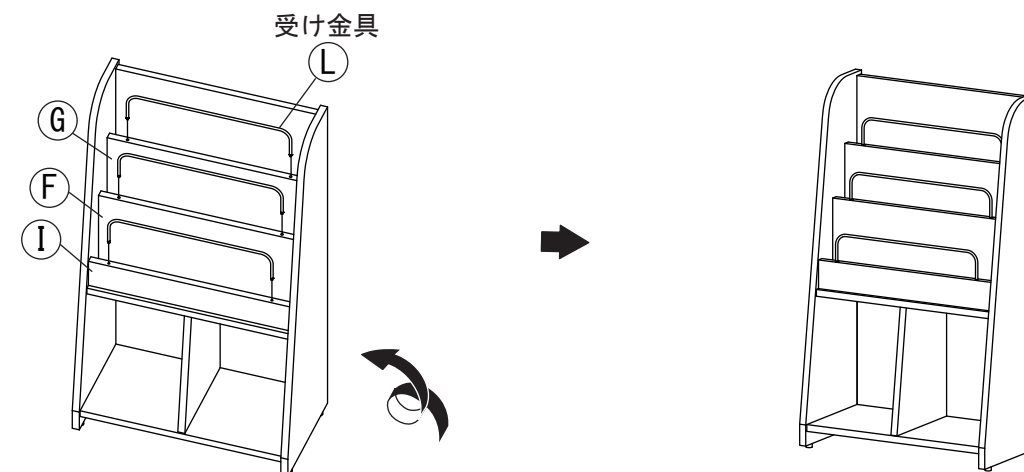
Ⓒ棚板、Ⓓ底板、Ⓐ右側板の溝に、Ⓙ背板大を差し込んでください。

10

Ⓒ棚板、Ⓓ底板、Ⓕ背板前、Ⓖ背板中、Ⓗ背板後にⒷ左側板のⓂジョイントシャフトを差し込んでください。

その後、Ⓒ棚板、Ⓓ底板、Ⓕ背板前、Ⓖ背板中、Ⓗ背板後のカムロックを締め付けてください。

11

本体を起こし、Ⓘ前板、Ⓕ背板前、Ⓖ背板中にⓁ受け金具を差し込んでください。

⚠ 二人以上で慎重に起こしてください。

⚠ 受け金具は奥までしっかりと差し込んでください。

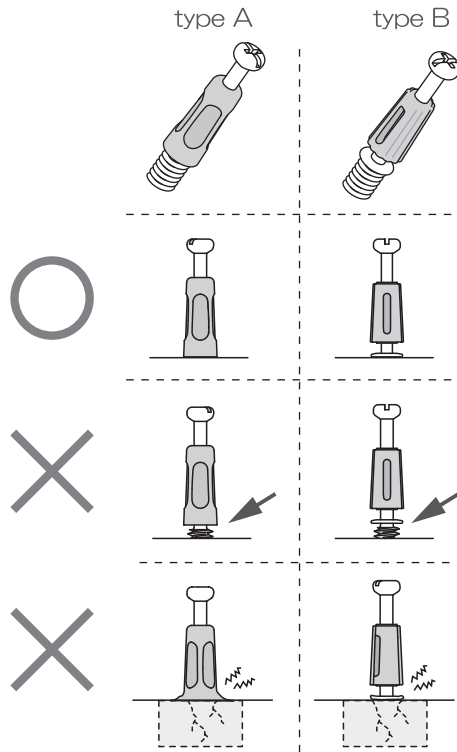
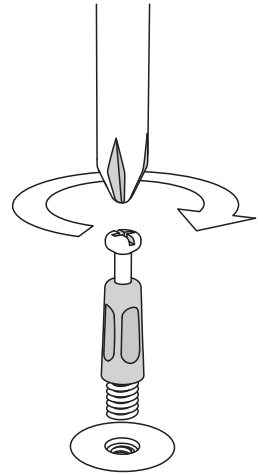
20141226

月曜日-金曜日（祝日を除く）AM9:00-PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 お客様相談室 ☎0120-204-208

重要 カムロックの正しい締結方法

安全に作業を進める上で重要な注意事項が記載されています。必ず最後までお読み下さい。

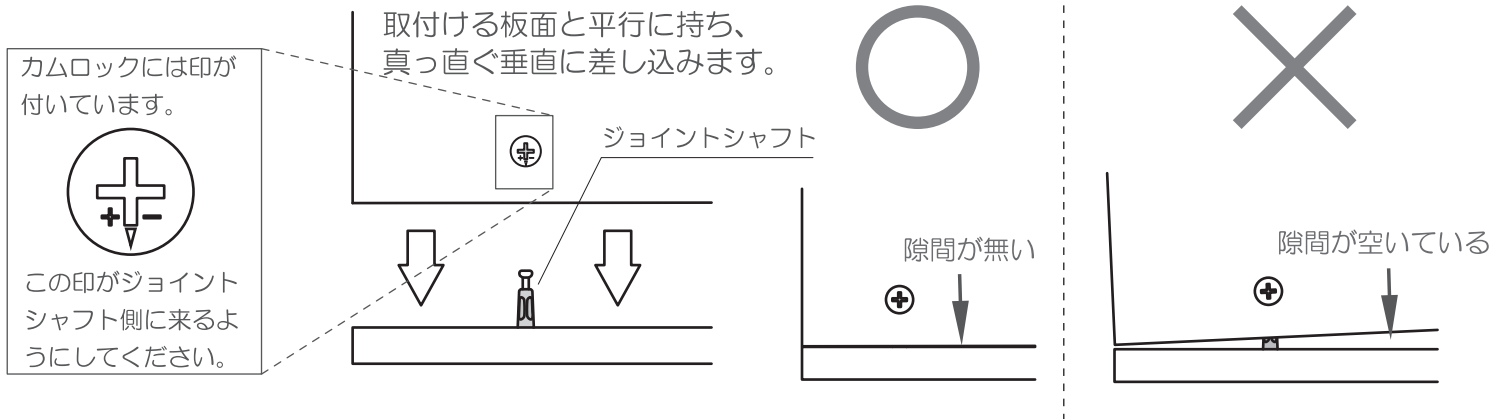
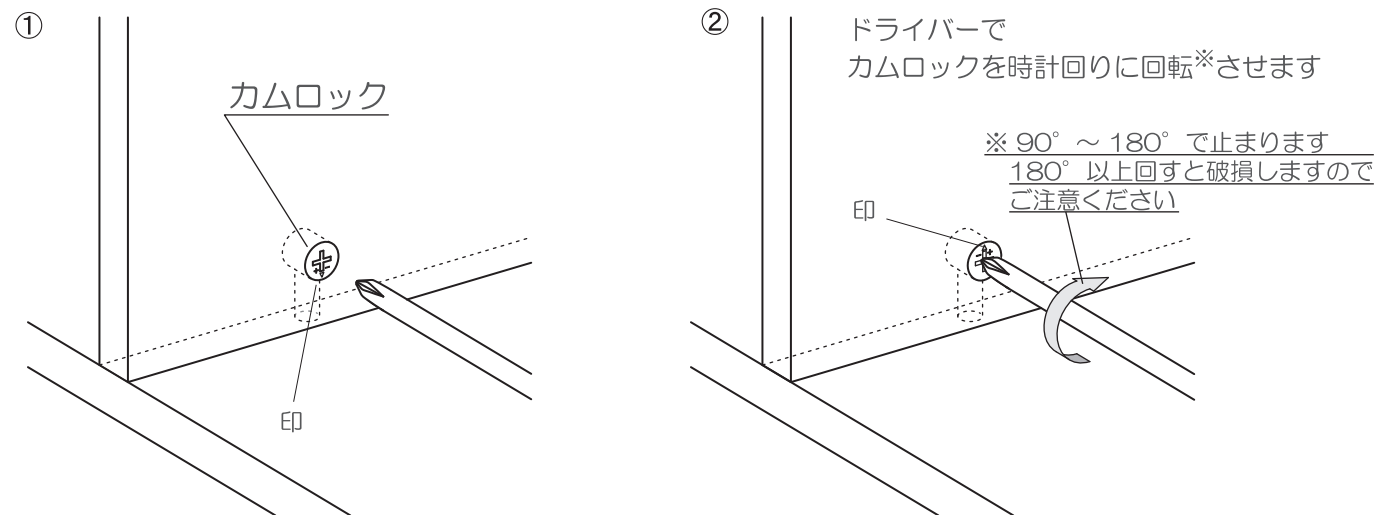
1.ジョイントシャフトのねじ込みと固定

ドライバーを使用して、ジョイントシャフトを板面に固定します。

ジョイントシャフトは、生産の状況により typeA か typeB の いずれかの仕様となります。(機能上の品質に違いはございません)
お客様の商品に同梱のものをご確認のうえ、下記に示す取り付け方法をご参照下さい。

○ 適切に取り付けられている
ボルト部分が完全に隠れた状態になります。

× 最後まで締まっていない
抜け や 歪み の原因となります。

× 締めすぎ
ジョイントシャフト や 板内部のナットが破損 する恐れがあります。

2.ジョイントシャフトの挿入

3.ジョイントシャフトのロック（カムロック）

取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

●積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
●外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
●火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
●耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
●各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
●異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
●商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
●用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
●分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
●傾斜のない平らな場所へ設置してください。
●物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
●安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
●この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する可能性があります。
●商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
●ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。

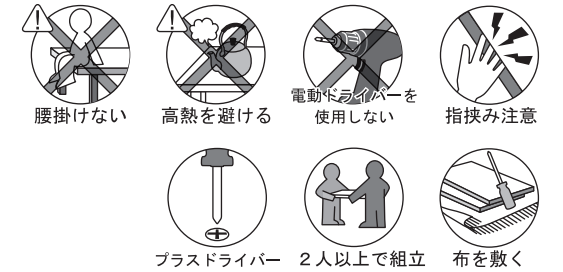
使用上の注意

▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
▲水をこぼした場合は放置せずにすみやかに拭き取ってください。

お手入れ方法

◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
◆シンナー、アルコール等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組立て方がわからない?お手入れに困ったら?

R.F.YAMAKAWA FAQ 検索

〈品質表示〉

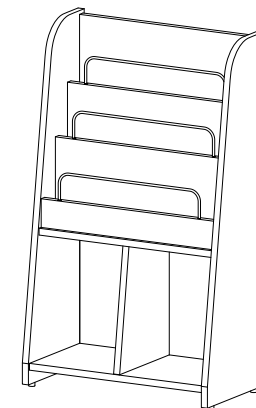
外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
RFMR2-D(N)H	550	290	948

耐荷重
上段収納部 約 5kg（一段あたり）
下段収納部 約 10kg
材質
本体 合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂）

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

※不良により返品・交換される場合は、下図に問題箇所の記入をお願い致します。

☑ チェック項目

☐ **本体に破損や変色・変形は見当たらないか**
…異常を発見した場合はお問い合わせください。

☐ **カムロックは正常に締結しているか**
…別項「カムロックの正しい締結方法」をご参照ください。

☐ **側板・棚板・底板に隙間はないか**
…カムロックとジョイントシャフトが正常に締結されているかをご確認ください。

☐ **完成図との相違は見当たらないか**
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、上記項目は定期的にご確認ください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

月曜日-金曜日(祝日を除く)AM9:00～PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎ 0120-204-208
お客様相談室 FAX 059-256-5333

申込番号	
品名	木製マガジンラックⅡ ハイ
商品番号	
お買上日	年　月　日
お買上サイト名	

MADE IN CHINA 20141226